

**O JUN**

- 1956 東京生まれ  
 1980 東京藝術大学美術学部油画科卒業  
 1982 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻修士修了  
 1984-85 スペイン（バルセロナ）滞在  
 1990-94 ドイツ（デュセルドルフ）滞在  
 2007 文化庁芸術家在外派遣研修員としてアルゼンチン（ブエノスアイレス）滞在

**個展、二人展**

- 2017 O JUN×棚田康司展「閲（せめぐ）」伊丹市立美術館、兵庫  
 「ほったまらびより Part2 O JUN と吉開菜央 -画家の三日間とほったまらびより自家製 4DX  
 公演-」旧・名古屋税関港寮、愛知  
 「O JUN 展」ガレリアフィナルテ、東京
- 2016 「MAT Exhibition vol.4 ほったまらびよりーO JUN 吉開菜央」Minatomachi POTLUCK  
 BUILDING Exhibition Space、愛知  
 「O JUN 松井智恵」ozasa\_kyoto、京都  
 「縁側の立話 O JUN + 松井智恵」ozasahayashi project、京都  
 「飛び立つ鳩に、驚く私」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「O JUN 展 まんまんちゃん、あん」国際芸術センター青森  
 「O JUN 展 -順光品々-」Void+、東京
- 2015 「紙相撲」キドプレス、東京
- 2014 「DaDa 児」六本木ヒルズ A/D ギャラリー、東京  
 「O JUN & Hideo TOGAWA」ガレリア・フィナルテ、愛知
- 2013 「O JUN -描く児」府中市美術館、東京  
 「夢見る、さんの丞」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「第十回東京 MAC（幕の内）西島直紀・O JUN」下山芸術の森発電所美術館、富山
- 2011 「恋と森」Gallery KART、東京  
 「O JUN 展」ガレリアフィナルテ、東京
- 2010 「星は、なんでも知っている」キドプレス、東京  
 「O JUN の山」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2009 「瘡癩子」（OJUN, 森淳一）ミヅマ・アクション、東京  
 「O JUN と 加藤啓展」アートコンプレックス・センター、東京  
 「JEDNOM OLOVKOM 一本の鉛筆から」O3ONE、ベオグラード、セルビア
- 2008 「I Am O Jun」Gallery J. Chen、台北

- 「O JUN 展」ガレリア フィナルテ、愛知  
 「眼の、前に」(公開制作) 府中市美術館、東京
- 2007 「OJUN・戸川英夫《dialogue.1 絵画の面目》カスヤの森現代美術館、神奈川  
 「O JUN」現代 HEIGHTS Gallery Den .ST、東京  
 「O JUN」遊工房アートスペース、東京  
 「O JUN 展 遊園」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2006 「東西南北の此処・西」ON GALLERY、大阪  
 「東西南北の此処・北」(ライブ・ドローイング) think garden、札幌
- 2005 「YOU or IT」(O JUN×棚田康司) ミヅマ・アクション、東京  
 「DRAWING displayed by O JUN」DESPERADO、東京  
 「O JUN—未熟の人」Void+、東京  
 「O JUN 全リトグラフ」ガレリア・アルテリブレ、大阪
- 2003 「天気—Das Wetter」(Hans Benda x O JUN) ミヅマアートギャラリー、東京  
 「O Jun 展 新作・近作」現代美術館・名古屋コオジオグラフィギャラリー、愛知
- 2002 「O JUN 展」ミクスト・メディア、静岡  
 「ぺかぺか童子—動産と不動産」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「ぺかぺか童子—上下と水平」ON GALLERY、大阪  
 「近作展 27 / O JUN」国立国際美術館、大阪
- 2001 「O JUN 展 他者は他者をよぶ、」ギャラリーαM、東京  
 「O JUN 展」T&S GALLERY、東京
- 2000 「O JUN・舟越直木」ときの忘れもの、東京  
 「O JUN 展」谷山の小屋、和歌山  
 「O JUN 展」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 1999 「O JUN 展」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「感情教育」ON GALLERY、大阪  
 「1990-1994」Gallery 伝 FLOOR2、東京  
 「19,19×1999 O JUN+松村要二」Galerie de Cafe 伝、東京
- 1998 「Morphe'98 O JUN+中世古佳伸」Azone + Associates、東京  
 「HANS BENDA+O JUN 展 山海の珍味」Gallery ART SOKO、東京  
 「O Jun 展 花・TV・コップ」双ギャラリー、東京  
 「O JUN のドローイング」Galerie de Cafe 伝、東京  
 「彼女の軍隊—小児の夢の仔」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「クリテリオム 33 O J U N」水戸芸術館現代美術センター、茨城
- 1997 「ハンスの庭、O JUN のガルテン、Vol.2」Gallery F.M. Schwarz、ケルン、ドイツ
- 1996 「撃墜王」「秋水」Galerie de Cafe 伝、東京

- 「The ACE」 Galerie de Cafe 伝、東京  
 「図 a Plan」 双ギャラリー、東京  
 「ハンスの庭、O JUN のガルテン、Vol.1」 Galerie de Cafe 伝、東京  
 1994 「定兼恵子・O JUN 展」 Galerie UNI-KAT、デュッセルドルフ、ドイツ  
 1993 「O JUN 展—脳天一」 双ギャラリー、東京  
 1992 「笑い—そこから発するすべての光線—」 アトリエ展、デュッセルドルフ  
 1991 「ドローイング—いかにしてその柱を立てるか—」 アトリエ展、デュッセルドルフ  
 1990 「第 27 回新解釈 VISION O JUN・ドローイング展」 呉羽 note、愛知  
 「O JUN 展—桃—」 双ギャラリー、東京  
 1989 「O JUN' s Drawing 展 wake」 Galerie de Cafe 伝、東京  
 「YARD」 Studio La FARCE、東京  
 1988 「STROKE DRIVE、自由狼藉世」 双ギャラリー、東京  
 「STROKE DRIVE、216hours— “描く身体”、9 日間の交通—」 双ギャラリー、東京  
 「STROKE DRIVE」 Studio La FARCE、東京  
 1987 「肖像 Z—滅ぼすは私、現れるは貌」 青梅市立美術館市民ギャラリー、東京  
 1986 「原理の肖像」 コバヤシ画廊、東京  
 1985 「地理、半島より」 真和画廊、東京  
 1983 「O JUN のドローイング」 ギャラリーVIEW、東京  
 1982 「景—視るコトと観るコト—」 ギャラリー泰明、東京

## グループ展

- 2018 「高松市美術館コレクション+木村忠太とこぼれる光のなかで」 高松市美術館、香川  
 2017 「みずのきとわたし O JUN 日比野克彦 中原浩大」 みずのき美術館、京都  
 「本を、つくってみた」 NADiff a/p/a/r/t、Void+、switch point、Figure17-15 cas、Gallery  
 TURNAROUND、ループホール、東京、宮城  
 「子供は誰でも芸術家だ。問題は、大人になっても芸術家でいられるかどうかだ。パブロ・  
 ピカソ」 東京藝術大学美術館  
 「下品展」 Art Center Ongoing、東京  
 「Impacts! II 奮う」 ギャラリー桜林、茨城  
 「コレクション展」 愛知県立美術館  
 2016 「複雑なトポグラフィー 動態と変化」 特別名勝栗林公園、讃岐民芸館、商工奨励館および  
 周辺、香川  
 「ギグメンタ：この都市で目が覚めて」 HIGURE 17-15 cas、東京  
 「O JUN Chikanobu Ishida 14 days 119years later」 Danielle Arnaud Gallery、ロンドン、UK  
 「版画工房の仕事 -板津石版画工房-」 カスヤの森現代美術館、神奈川

- 「DOMANI・明日展・PLUS」アーツ千代田 3331、東京
- 「Impacts! 勢み」ギャラリー桜林、茨城
- 2015 「複雑なトポグラフィー -庭園」特別名勝栗林公園、香川
- 「画家の詩、詩人の絵」平塚市美術館、神奈川、碧南市藤井達吉現代美術館、愛知、姫路市立美術館、兵庫、足利市立美術館、栃木、北海道立函館美術館
- 「Nouveau regard sur le Japon 日本の新たな眼差し」ギャラリーためなが パリ、フランス
- 「開館 20 周年記念展 -GROWING」下山芸術の森発電所美術館、富山
- 「開館 20 周年記念 MOT コレクション特別企画 第 3 弾 コレクション・ビカミング」東京都現代美術館
- 2014 「美術展 きたかぜとたいよう」Gallery TURNAROUND、宮城
- 「太郎かアリス vol.5」ターナーギャラリー、東京
- 「SQ117」Gallery SATORU、東京
- 「美少女の美術史展」青森県立美術館、静岡県立美術館、石見美術館、島根
- 「道草」現代 HEIGHTS・GALLERY Den & .ST、東京
- 「開館 20 周年記念 MOT コレクション特別企画:クロニクル 1995-」東京都現代美術館
- 「コレクション展」アートベース百島、広島
- 2013 「ボブ&ウィーダ」YUGA GALLERY&立体工房、東京
- 「ジェロニモ」TURNER GALLERY、東京
- 「版画サミット」アートコンプレックスセンター、東京
- 「東京芸術大学油画教員展」日本橋高島屋、東京
- 「LVRFI 3」カスヤの森現代美術館、TIME&STYLE MIDTOWN、東京
- 「MOT コレクション 第 2 部 残像から -afterimages of tomorrow」東京都現代美術館
- 「九州市制 50 周年記念事業 北九州をめぐるアート展 vol.5」北九州市立美術館本館アネックス 市民ギャラリー、福岡
- 2012 「TRANS ARTS TOKYO」旧東京電機大学校舎 11 号館、東京
- 「ジパング展-沸騰する日本の現代アート」新潟県立万代島美術館、高崎市美術館、群馬、八戸市美術館、青森、秋田県立近代美術館を巡回
- 「私の場所 私たちの風景」MA2Gallery、東京
- 「ジェロニモ」TURNER GALLERY、東京
- 「Art and Air~空と飛行機をめぐる、芸術と科学の物語」青森県立美術館
- 2011 「アートプログラム青梅 2011 9th 山川の間で」青梅市立美術館、東京
- 「TDW-ART エルピスの空展」TOKYO DESIGNERS WEEK 2011 (明治神宮外苑絵画館前)、東京
- 「SHIFT←311 3.11 以降の 9 人の現代アート」ART CAFE G-BOX、広島
- 「O JUN MALT GOTT」Gallery Clemens Thimme、カールスルーエ、ドイツ
- 「二十歳の輪郭」北の大地美術館、北海道

- 「CAFE in Mito 2011-かかわりの色いろ」水戸芸術館 現代美術ギャラリー、茨城  
 「太郎かアリス vol.2」ターナーギャラリー、東京  
 「OUTRANGE 2011」文房堂ギャラリー、東京  
 「Ink on Paper」TIME&STYLE MIDTOWN、東京  
 「ジパング展-31人の気鋭作家が切り拓く、現代日本のアートシーン。」日本橋高島屋、東京、  
 なんば高島屋、大阪、京都高島屋を巡回  
 「画家たちの二十歳の原点」平塚市美術館、神奈川、下関市立美術館、山口、碧南市藤井達吉  
 現代美術館、愛知、足利市立美術館、栃木  
 「阿波紙と版表現展 2011-凸版・凹版-」文房堂ギャラリー、東京  
 「KP print show vol.5 樋口佳絵・O JUN・木村了子」キドプレス、東京
- 2010 「絵画思考」東京藝術大学藝大プラザ  
 「トラ・トラ・トラ」ギャラリークレメンス・ティーム、カールスルーエ、ドイツ  
 「The 14th Vilnius painting triennial -False Recognition」 Contemporary Art Centre、ヴィリニュス  
 リトアニア、エストニア、ラトビアに巡回  
 「MOT コレクション 入り口はこちらーなにがみえる？」東京都現代美術館  
 「jp 2010 -新しい Japanese painting のかたち」 switch point、東京  
 「アーティスト・ファイル 2010ー現代の作家たち」 国立新美術館、東京  
 「街へ出た『絵画の庭』」 comfort Q、大阪  
 「絵画の庭 ゼロ年代日本の地平から」国立国際美術館、大阪  
 「ーその刹那ーO JUN イミ・クネーベル 加茂紅流し石 紫貴船石」かんらん舎、東京
- 2009 「November Steps-Susan Philipsz & Gallery Artists」ミヅマアートギャラリー、東京  
 「異界の風景-東京藝大油画科の現在と美術資料-」東京藝術大学美術館、東京  
 「床下エレクトリック」現代 HEIGHTS Gallery Den .ST、東京  
 「未知への投擲VI」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2008 「絵画=単立と連立・・・2」カスヤの森現代美術館、神奈川  
 「LVRFI 2」T&S GALLERY、東京  
 「大人しくなさい。果実食器船國宗浩之たち」(公開制作) ループホール、東京
- 2007 「未知への投擲V」カスヤの森現代美術館、神奈川  
 「Fuse/ fureru 国際交流展 2007 東京ー京都ーサンタクルーズ」京都造形芸術大学；東京造形  
 大学；カリフォルニア大学サンタクルーズ校 / 会場：東京造形大学附属 横山記念マンズー館  
 ZOKEI ギャラリー、京都造形芸術大学 人間館 1階ギャルリ・オーブ、セスノン・アート・  
 ギャラリー ポーター・カレッジ カリフォルニア大学サンタクルーズ校、U.S.A.  
 『森』としての絵画：『絵』のなかで考える」岡崎市美術博物館、愛知  
 「IMAGERY PLAY」PKM GALLERY、北京、中国  
 「Pictronikaー絵画と版画の間でー」銀座東和ギャラリー、東京

- 「アウトレンジ」 文房堂ギャラリー、東京
- 「Pictronika 展」 Gallery APA、愛知
- 「未知への投擲IV 《一万円カラ二十万円マデ展》」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2006 「山繭主義 Drawing 三人展」 スピカアート、東京
- 「画廊コレクションより 恩地孝四郎、O Jun、内間安王星」 ときの忘れもの、東京
- 「Pictronika—絵画と版画の間で—」 羊画廊、新潟
- 「エロメ Ero-me・kyoto—性愛のデフォルメ—」 アートゾーン、京都
- 「LVRFI」 Studio Ono、神奈川
- 「エロメ—性愛のデフォルメ—」 ロイヤルサロンギンザ、東京
- 「未知への投擲III 《一万円カラ二十万円マデ展》」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2005 「D/J Brand～ドイツに学んだアーティストの発火点～」 東京藝術大学大学美術館
- 「7月展」 (O JUN 田口和奈 吉本作次) ギャラリー覚、東京
- 2004 「未知への投擲II 《一万円カラ二十万円マデ展》」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「Itazu Litho-Grafik:明快心理学公開講座」 Gallery8、東京
- 「松に衣 梅かおり 一葉ちりぬる 城の西。」 文房堂ギャラリー、東京
- 「其隅隅迄滯」 東京造形大学
- 「アウトレンジ」 Free Space PRAHA、北海道
- 2003 「絵画＝単立と連立・・・1」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「セカイ ノ ミカタ 03」 ギャラリー覚、東京
- 「栞展 2003 栞展＝栞店」 藍画廊、東京
- 「日本団地」 ギャラリー北村、東京
- 「Itazu Litho-Grafik:水無月」 文房堂ギャラリー、東京
- 2002 「栞展」 藍画廊、東京
- 「1day exhibition」 東京芸術大学演習室
- 2001 「発生の場／ドローイング」 東京芸術大学陳列館
- 「イタツリトグラフ工房展」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「～オレにはオレがこう見える～ (自画像展)」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 2000 「十万円マデ展」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「その人までの遠近法—11組の二人展—」 Gallery ART SOKO、東京
- 「SELECTION 2000」 双ギャラリー、東京
- 「Small Works」 双ギャラリー、東京
- 1999 「イタツリトグラフィック展」 文房堂ギャラリー、東京
- 「十万円マデ展」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 1998 「十万円マデ展」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 「小林健二 祐成勝枝 O JUN -3 WORKS-」 ギャラリー椿、東京

- 「HOLY GIFT-vol.2-Small Works-」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 1997 「Morphe'97」 小原流会館、東京  
「時分の花」 Gallery ART SOKO、東京
- 1996 「HOLY GIFT vol.1—Drawings—」 ミヅマアートギャラリー、東京  
「Morphe'96」 ときの忘れもの、東京  
「眼差しと視線 Vol.2」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 1995 「差異の現在」 双ギャラリー、東京  
「56本の円柱」 グルセル ZOOM、東京
- 1994 「Small works Exhibition」 双ギャラリー、東京
- 1992 「JAPAN 5」 Kunstraum NEUSS、ノイス、ドイツ  
「Small works Exhibition」 双ギャラリー、東京  
「アクリラート展」 目黒区立美術館、東京
- 1989 「ドローイングの倉庫展」 ヒルサイドギャラリー、東京
- 1988 「色・形・音をめぐっての三週間」 双ギャラリー、東京
- 1985 「振動数領界」 なびす画廊、東京
- 1978 「皮膜破壊工作員」 FF ホール、東京

#### パブリックコレクション

- 国立国際美術館、大阪  
東京都現代美術館、東京  
カスヤの森現代美術館、神奈川  
岡崎市美術館、愛知  
府中市美術館、東京  
高松市美術館、香川